

進路だより

〈第6号〉

令和6年1月18日発行

須賀川創英館高等学校進路指導部

3年生最後の学年末考査＆自宅学習期間へ

1月26日から31日まで、3年生にとっては最後の学年末考査が実施をされ、終了後は自宅学習期間に入ります。各自健康に留意し、規則正しい家庭生活過ごしてください。4月からの新しい生活に影響を及ぼすようなことのないように注意しましょう。

進路が決定(内定)している人は、この期間に、就職及び進学のための準備を進めましょう。進学先からの課題がある場合には、提出期限を守れるように、計画的にしっかりと取り組みましょう。

また、受験を控えている皆さん。受験はこれからが本番です。体調を整え、努力した自分を信じて、実力が十分に発揮できるよう頑張ってください。



就職するみなさんへ 就職内定者は、以下について確認してください

- ① 会社によっては2月中から、入社前の説明会や研修が行われます。スケジュールを調整できるようにしておくこと。
- ② 会社から、入社準備や研修等についての連絡があります。住所や電話番号が変更になった場合には、すみやかに会社と担任の先生に連絡してください。未登録の番号でも会社からの可能性があります。きちんと電話に出ること。(非通知以外)
- ③ 自動車通勤を予定している人は、できるだけ早く免許を取得しておくこと。
- ④ 入社式は、企業から特別に指示が無い限り、男女ともスーツで出席します。購入等の準備をしておくこと。
- ⑤ 健康管理に努め、心身ともに万全の状態で入社できるようにしておくこと。
(就職したら忙しくなりますし、慣れないうちは疲れも感じると思います。虫歯の治療など、高校生のうちに済ませておきましょう。)
- ⑥ 自宅学習期間を利用して、一般常識やビジネスマナー等について、自分でも勉強しておくこと。(特に基礎的な漢字や敬語が苦手な人、この機会に復習しておきましょう。)

※ 自宅学習期間は4月から社会人になるための大切な準備期間です。ワークルール講座で学んだことを参考に、各自やらねばならないことを確認して早めに対応しておきましょう。



大学入学共通テスト51名受験

1月11日に大学入学共通テスト受験者への激励会が行われ、1月13・14日の2日間、本校から51名の3年生が大学入学共通テストに挑みました。

全国の志願者数は、前年度に比べ1万7,786人減の51万2,581人、福島県の志願者は、295人減の6,062人でした。高3生数の減少に加え、総合型や学校推薦型で早く確実に合格を決めたいという「年内入試」への移行と、思考力系問題の強化を背景にした「共通テスト離れ」を減少の要因のようです。ちなみに、共通テスト利用大学・専門職大学・短期大学総数は、870で、過去最多ということです。

今年は、天候にも恵まれ、無事に2日間の日程を終了することができました。その共通テストを利用してこれから受験する人はもちろん、すでに志望校に合格した人も大学入学後の学業につなげるために、これまでの学習の成果をすべてこの試験に注ぎ込んだと思います。共通テストに臨んだ3年生、本当にご苦労さまでした。翌15日には自己採点が行われました。一般試験に挑戦する人は、これをもとに出願先を決めることになります。

これから受験する3年生は、まだまだ試練が続きます。日々粘り強く学習する姿を素晴らしいと感じています。実力を出し切り、志望校に合格するよう応援しています。

1・2年生で大学進学を考えている人も、大学入学共通テストで高得点がとれるよう、早い時期からの継続した取り組みを実行に移してください。今年度の問題にも、ぜひチャレンジしてみてください。インターネットや新聞に掲載されています。

学年末考査へ向けて ——1年のまとめを、この機会に

1・2年生も進学に向けて、模擬試験を受験する機会が増えてきました。場合によっては難易度が高い問題もあったと思います。受験後に必要なことは、やはり「やりっぱなしにしない」こと。なぜ間違っただかを確認しながら、丁寧に復習をしましょう。何度も復習をすることで、できなかった問題もできるようになります。同様な問題が出題されたら、次回は絶対に解けるように！積み重ねが大切です。

2月13日(火)からの学年末考査も間近に控えています。苦手なところを繰り返して、より多くの時間を割いて取り組むことでケアレスミスを防ぐことができます。また、評定を上げることができれば、より進路選択の幅が広がり非常に有利になります。将来を見据え、学年末考査に向けて、本気で努力してください。